

残暑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
また、日頃より格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
当協議会では、コミュニケーション活動の一環として、また、会員各位の相互理解をより一層深める一方策として、平成26年度から企業訪問活動を実施しております。今回訪問した中里工務店様の取組みをご紹介します。

株式会社 中里工務店

弊社は昭和42年に東電福島第一原子力発電所建設工事に鹿島建設(株)直備中里とび班として従事し、昭和49年に有限会社中里工務店を設立しました。その後、福島第一を皮切りに全国の原子力発電所の半数以上の建設に携わり、このたび50周年を迎えます。これからも原子力施設工事の経験を活かし、土木・建築・とび土木工事など、様々な分野で、労働災害の撲滅、放射線・防護管理の不適合事象の撲滅に努め、原子力工事をはじめ福島の復興に貢献してまいります。(福島事業所長 増田)



安全衛生活動

【災害防止協議会】



復興施設りんくる大熊にて毎月実施し、協力会社作業員末端まで情報が伝わるよう、全員参加としています。

【安全祈願】



相馬小高神社にて毎年1月4日に開催する安全祈願祭。工事の無事故無災害はもとより、地域の災難消除を祈願しております。

【清掃活動】



大川原事務所前の県道35号線歩道を毎朝清掃しています。

社員教育



新入社員研修として、型枠組立・足場の組立解体など基礎的な知識を身に着けます。

コミュニケーション



年に一度、中里グループの皆でレクリエーション活動(パークゴルフ等)を行い、親睦を深めています。



冬季の間、本社南相馬市小高区にて地域貢献活動の一環として、青森ねぶたに習いトトロのイルミネーションを飾り、夜空を彩っております。

- 編集後記 -

今回の発行に当たり、大熊事業所の増田所長と地原様には、ご多忙のところご協力いただき有難うございました。中里工務店様は、発電所建設当時から現在に至るまで、発電所のあらゆる作業に従事されている会社の1つ。現場で培った経験、対応力、磨き上げ続ける技術の継承が、今なお活躍されている根底にあるのだと痛感した次第です。暑さ寒さも彼岸までと申します。皆さま、体調管理には万全を期していただきますよう。ご安全に。